

171-0014東京都豊島区池袋4-17-10 土屋ビル4F

AA

日本ニューズレター No.115

## 第11回全国評議会

開催のお知らせ

日程：2006年2月10日（金）～12日（日）

場所：川崎市・川崎グランドホテル

テーマ：「一体性」

評議会の主なスケジュール

&lt; 2月10日 &gt;

09:30～ 受付  
 10:15～11:45 評議員オリエンテーション  
 11:45～12:30 昼食  
 12:30～19:10 全体会議  
 運営手順の確認・常任理事会より報告と予算案の説明及び質疑応答  
 19:10～20:45 夕食（懇親会）  
 20:45～22:45 評議員会 それぞれの委員会との調整等

&lt; 2月11日 &gt;

07:00～08:00 朝食  
 09:00～12:00 評議会委員会（分科会）  
 各担当委員会にて議題を審議・検討  
 12:00～13:00 昼食  
 13:00～15:00 評議会委員会（分科会）  
 午前中に引き続き、各担当委員会にて議題を審議・検討  
 15:15～15:45 WSM評議員報告  
 WSM・AOSMの活動について報告  
 15:45～19:00 地域報告  
 地域の現状報告  
 19:00～20:00 夕食  
 20:00～21:30 全体会議  
 各委員会（分科会）からの提案及び勧告事項等を審議、採決など  
 21:45～22:45 サービスミーティング

&lt; 2月12日 &gt;

07:00～08:00 朝食  
 09:00～12:30 全体会議  
 各委員会（分科会）からの提案及び勧告事項等を審議、採決など  
 12:30～13:30 昼食  
 13:30～15:00 全体会議  
 各委員会（分科会）からの提案及び勧告事項等を審議、採決など

以上のようなスケジュールで3日間の会議が進行する予定です。例年に増してタイトなスケジュールとなっておりますが、これでも審議時間が足りないという構成メンバーの声が毎年聞こえてきます。

この1年間もたくさんのご意見やご提案が、個人やグループ・地区・地域・そして評議員から評議会事務局を通して第11回全国評議会に寄せられました。

そのたくさんの提案が今回の全国評議会の議題となり、3日間という限られた時間の中で、審議されていきます。そしてその3日間を、たくさんのボランティアの方たちの力が支えています。そうした支えを得ながら、評議員・常任理事・JSOスタッフ・それぞれの立場で、AA日本評議会の良心のために、賢明な答えを出そうと熱心な話し合いを繰り返すのです。「まだ苦しんでいるアルコールクに手を差し伸べるために、ゼネラルサービスでは何が出来るか？」そのたった1つの目的を様々な角度から検証し、採択を重ねます。

議題のいくつかをご紹介しますと、AA日本評議会憲章および常任理事会準則の最終審議がこの評議会で行われます。また、制度改革についても提案がされています。グループに直接関係のある、代議員届け出制度の見直しも提案が出されました。病院施設委員会では、全国矯正施設フォーラムの計画が検討されますし、広報委員会では矯正施設及び更生保護施設という新たな広報先へのメッセージに関して審議がされます。出版委員会の中では新規の出版物の進捗状況は？などが確認されますし、財務委員会では財務的観点から、AA日本はどんな状況にあるのか？といった点が検証されるでしょう。そうした各委員会審議事項のほかにも、WSM評議員からはWSMやAOSMの報告がされますし、各地域の現状もそれぞれの地域評議員が報告を行います。

グループの皆さん、どうぞこの第11回全国評議会の中で話し合われることに、ぜひ今回もご注目ください。この第11回全国評議会では、例年にも増して重要な提案が出されていることがわかるでしょう。

何かご不明な点などがあったら、ぜひ地域評議員にお尋ねください。また、評議会事務局は通年活動しておりますので、こちらでもどうぞご利用ください。

30周年記念集会を終えて、新たな時期に入ったAA日本の活動を、どうぞ温かな目で見守り、皆様の愛の手でゼネラルサービスを支え続けてくださいますよう重ねてお願い申し上げます。

全国評議会事務局担当：水谷

### クローズド・ミーティングの場合 (CLOSED MEETING)

ミーティングを始めるにあたり、皆さんにお知らせとお願いがあります。

このミーティングはAAのクローズド・ミーティングです。クローズド・ミーティングは、「AAの目的は一つ」という理念に基づき、飲酒をやめたいと願っている人だけで行っています。

ご自分にアルコールのもんだいがあるとお考えでしたら、どうぞご出席ください。皆さんを喜んでお迎えます。

ここではアルコールにかかわることだけを分かち合うようにしていますので、よろしくお願ひします。

(2003年のAA日本全国評議会は、AAの主要目的を述べたカードを作成し、必要とするグループへ提供することを決めました)

### オープン・ミーティングの場合 (OPEN MEETING)

ミーティングを始めるにあたり、皆さんにお知らせとお願いがあります。

このミーティングはAAのオープン・ミーティングです。皆さん、ようこそいらっしゃいました。私たちは、新しい仲間の方をはじめ、ここへ見えた皆さんを喜んでお迎えいたします。

「AAの目的は一つ」であり、伝統3は「AAのメンバーになるために必要なことはただ一つ、飲酒をやめたいという願ひだけである」と述べています。ここではアルコールの問題だけが分かち合われるようお願いいたします。

(2003年のAA日本全国評議会は、AAの主要目的を述べたカードを作成し、必要とするグループへ提供することを決めました)

### 「AAの目的は一つ」 ～ブルーカード

2003年のAA日本全国評議会で、AAはアルコールの問題を分かち合い解決する場であることを確認し、従来の「司会者の心得」に代わって、いわゆる「ブルーカード」を発行することを採択しました。ブルーカードには、伝統3にのっとり、ミーティングの中でアルコールにかかわることだけが分かち合われるよう、AAの方針が記載されています。しかしながら、このカードをどう活用するかは完全に各グループの良心に任されています。

AAがまだ知られていないところに広報をする場合、みなさんのグループや地区・地域ではどのようなAAの紹介の仕方をしているのでしょうか。アルコール以外の問題も、地域にはたくさんあることと思います。あらゆる依存症やアディクションに先駆けて、AAは問題解決を提供してきました。現在では他の問題についての自助グループも発展しています。しかしAA以外のミーティングがまだないところでは、他のアディクションの仲間を受け入れているということも聞きます。そのような現実の中で、ときにはトラブルも起きているようです。AAの広報をする際に「AAの目的はアルコールを解決することです」と、きちんとお知らせすることで、そのようなトラブルも最小限にとどめることができるのではないのでしょうか。それは、私たちの専念すべきことをはっきりさせることであり、決して、アルコールの問題を持たない他のアディクションの仲間を排除するというものではありません。

他の問題を持つ仲間が、12のステップやその発展したものを使って自助グループを作り回復を手にしていることをわたしたちは知っています。わたしたちは経験者として、必要な情報を提供することには労力は惜しみません。ただ「根っこは同じなのだから何でもAAで解決するよ」というようなことを言うことについては、すこし慎重に考えて欲しいのです。

たくさんの議論があることなどは承知していますが、各地域や地区の広報や病院施設の委員会をはじめ、グループなどでも是非ここで点検していただきたいと思ひます。2月の評議会でも、AAの発行しているリーフレットの活用・利用についての分かち合いが地域からの議題として出ています。みんな、AAの目的について再確認ができたらと思ひます。

B類常任理事 森田



## 寄稿 一退任に当たって一

### AAに思いを寄せて

常任理事会議長 J S O担当理事、高橋k

2000年1月1日より常任理事会の企画、評議会、J S O担当理事という役割を担うこととなり、身の引き締まる思いでした。現在は、常任理事会議長、N P O法人の理事長も兼任しておりますが、全体サービスに関わった6年目が終わろうとしています。アルコールクス・アノニマスに出会った当時を振り返ってみると、常にAAの原理は「まだ苦しんでいるアルコールにメッセージを運ぶこと」そして、AAでは、時間のある人は時間の提供を、知恵のある人は知恵の提供を、お金のある人は献金を、と言われ続けてきました。

私のスポンサーは特に個人献金を力説され、自分でできるだけの一定額を毎月、個人献金をすれば必ずあとで倍になってもどってくると言っておりました。

私のAAの始まりは、昭和57年11月に病院を退院して信濃町にあったJ S Oへ尋ねて行ったのが始まりでした。

その後2回の再入院、特に最後の入院の際長女から言われた一声「行きなさい!」、一緒に久里浜へついて来てくれた妻の姿に何かを感じました。今から思えばハイヤーパワーだったのでしょうか、その退院後は週二回のミーティングに真剣に通いました。中間施設に入館することも素直に受け入れられました。新しい生き方というAAのプログラムは、飲まないで生きるということだと言われましたが、最初はどうしても理解することは出来ませんでした。ステップミーティングにでることで、人の話を聞く耳を持つことに気づき、だんだんと自分の理解する神=ハイヤーパワーを自分なりに感じるようになってきました。

就職できたのも仲間の力で、新しいグループの立ち上げも株分けという形で祝福され、大勢の仲間の力で実現しました。3年後には家族の元へ戻れることになりましたが、最初は、一緒に暮らせる楽しさというより照れが先立ちななく夫婦の間もしっくり行かなかったことを思い出します。日が経つに従い、お互いに尊敬しあい謙虚さを保ちながら過ごすようになって行きました。もちろん、いつも平穩ではなく、時には口論もありましたが・・・。

勤務先にも恵まれ、AAのサービス活動が始められるようになりました。地区委員会のサービス活動や、現在の関東甲信越地域委員会にも関わらせてもらいました。平成2年1月1日から始まった関東甲信越地域集会在2年後に現在の名称になりました。

当時地区幹事集会、関東サービス常任委員会という活動があり、これが発展的解消となって、関東甲信越地域集会在始まりました。この2年間私は副議長を務めさせていただき、役割は「方針ネットワーク」について担当しました。とてもやりがいのある忙しい仕事で、良い経験をさせていただきました。関東甲信越セントラルオフィスの立ち上げに関わり、世話人会=準備委員会=設立委員会等、多くのメンバーの懸命な貢献で2年半の歳月をかけ開所することができました。

信濃町から池袋の橘ビルにJ S Oが移転してから、関東甲信越地域はJ S Oがあるから、セントラルオフィスは要らないという意見が根強かったことは事実でした。しかし、われわれはJ S Oの役割はべつにあると気づきました。書籍の翻訳、出版、頒布、全国のグループへのサービス、国際関係(W S M、A O S M)、医療、行政関係との協力、メディア等へ

の広報など広範囲にわたるサービス。これらの事柄にわれわれはなかなか気がつかなかったものの、ようやく正しい方法を選ぶことができました。こうして、関東甲信越セントラルオフィスが設立され、現在地域のサービスに大きく寄与していることはご存知のとおりです。

7年に及びG S Mから評議会へ、そして10年が経過し、日本のAAもそれなりに成長したのだと思います。

アメリカ・カナダ、インターナショナルコンベンション、のような、世界中から数万名のメンバーが集まるような訳にはいきませんが、将来の希望はあります。日本の一体性を感じる、10周年記念集会(このときは私は参加しませんでした)15周年、20周年、25周年、そして、九州、福岡におけるAA日本30周年記念集会と開催された今回、常任理事会議長として挨拶をさせていただきましたこと、ただただ感激でした。

アメリカ・カナダ、イギリス、韓国、モンゴルからのAAメンバー、たくさんの家族たち、全国からの医療、行政関係者など合わせて1,100名以上の参加者がありました。このような大きなイベントを開催することによって、社会に対してアルコール依存症は病気であり、回復と成長が可能であることを大きくアピール出来ると信じています。

まだまだ日本の都市部から離れた所にはAAが伝わっていない場所があることも事実です。N P O法人格の取得によって、社会的な信用や信頼が寄せられ、社会資源として認知されて行くことと信じています。

我々の共同体は常にサービス活動することによって回復と成長があります。日本のAAの草創期のメンバーたち手弁当で、文書も手書きで、新しくやってくるメンバーに自分たちがもらったものを手渡してくれたサービスを忘れてはならないと思います。私も自分の経験をうまく行ったことも失敗したことも全て述べ伝えなければならぬと思っています。

### 『任期満了』退任のご挨拶

出版担当常任理事 高橋y

2005年12月を持ちまして常任理事を退任致します。標題にあえて括弧書きで『任期満了』と入れましたのは、皆さまお察しの通り、飲んでいたとき、特に酒が酷くなった30代の半ばより、仕事の上でも私生活でも全てが中途半端、最後まで物事をやり遂げることができなくなっていたからです。AAに繋がり、助けられ、代議員を手始めにゼネラルサービスにかかわり、何をやってきたかは別に、一つの仕事をやり遂げたという気持ちいっぱいです。

常任理事の4年間のうち最初の2年を広報、終わりの2年は出版を担当させていただきました。広報では日本の広報活動がいかにも遅れているか思い知らされたことです。それが本来のメッセージ活動か置いて、病院へのメッセージは活発に行われているというのに比べ、広報はグループ、地区、地域、全国どのステージをとっても細々としか行われていないのが現実です。まだAAのプログラムを知らずに苦しんでいる人のことを思うと考えざるを得ません。

出版では特に最後の年、著作権の問題を勉強させていただきました。折から職場でもコンプライアンス(法律の遵守と企業倫理)についてやかましくなり、大いに役立ちました。現在、どの企業でもコンプライアンスが最終的にコストダウンにつながることに気付いたからでしょう。AAも社会資源、社会の一員であることを唱うなら、今後もコンプライアンスは避けて通れない問題です。

今後の皆さまのご活躍を期待しております。

## 自分を育むAAのサービス活動

2002.1.1～2005.12.31 W S M 評議員：今井 M

あの人は良い人だ、どんなことでも断らない。他人の意見に口出ししない。自分の意見は言わず黙って従う。と、いわれてきた自分の性格。この性格が嫌で嫌でしやうがなかった。しかし、変えることができずに手にしたのは酒。そして、どうすることもできなくなってAAに繋がった。6ヶ月が過ぎた。ある日のグループ運営を話し合うビジネスミーティングで、グループの役割に立候補するメンバーがいない。しばらくの沈黙。グループチェアパーソンが静かに言った。「もし役割を完璧にできないと思って、遠慮している人がいたら、その人は高慢な考え方も知れませんか？」と、ガツンと一発殴られた感じだった。まさに、自分の今の気持ちそのままだった（絶対に失敗できない。完璧にこなさなければ馬鹿にされる。だから自分は手を上げない）。衝撃が振り子のように手を上げ、病院へのメッセージ担当を引き受けていた。これがAAのサービス活動の始まりだった。失敗を恐れるより、行動こそが大事だというこの体験が私の人生の原点となった。それまでの私の欠点である人と衝突しない、誰からも好かれたい、この人は敵か味方か？といった駆け引き。人の顔色を伺え、形勢の良いほうに付く優柔不断な態度。他人が白なら白、黒なら黒と、自分の意思など無いに等しい。その反面、人とのコミュニケーションに努力せず、一度衝突した相手は無視する。さらに、相手の人格全部を否定する態度。これらの性格上の欠点全てをAAのサービス活動は体験させてくれた。「自分の意見が必ずしも理解されないという現実。相手の意見に耳を傾け、その意見を尊重し、良い解決に向かっていく努力。また、そのことをやりぬく勇氣。孤独から逃げない辛抱強さ。AAプログラムの絶対的な信頼。まさに、AAのサービス活動は、自分の「生涯学習」の場となっていた。幸運にも全てのAA全体サービス活動を体験させていただき、12月31日で役割を終える。そして、今度は、最も重要で心躍る役割である「ホームグループの皿洗い係」に戻るのだ。

## モンゴルツアーのおさそい

来年の8月に第2回モンゴルナショナルコンベンションがウランバートル近郊の自然キャンプ地で開催されます。夏休み時期とモンゴル建国800年の年と重なり、航空代金や宿泊など普段より割高になっています。料金の詳細はもう少し時間をいただきたいと思いますが、旅行代理店からの情報では28～29万円を考えた方がよいということです。予想よりかなり高い設定となってしまいましたが、どうぞ奮ってご参加いただきますようお願いいたします。ナショナルコンベンションへの参加以外にも、カラコルム遺跡探訪、ゴビ砂漠でのキャンプなどのオプションも用意できます。広大な草原、そして延々と続く砂漠での満天の星空、乗馬体験、ゲル（移動式テント）での宿泊などなどお楽しみが一杯あるでしょう。12月に発送するグループ情報の中に、モンゴルツアーのプランをいくつか入れようと思っています。ご覧いただいて早い目に計画を立ててください。お問合せはJSOまでご連絡なくどうぞ。

## JSOからのお知らせ

### 『ルビ付きハンドブック』

各セントラルオフィスにコピー原版があります。必要なグループ、メンバーは、それぞれのオフィスによる頒布方法にてご活用ください。

### 第6回AA日本サービス・フォーラム

日時

H18年3月3日(金) 15:00～3月5日(日) 11:30

場所

山口県セミナーパーク(山口市秋穂二島1062)

参加費:1000円

宿泊:一泊につき1500円(食事は各自で)

3月3日(金)

15:00～17:00 全体会議1 JSO、常任理事会担当  
19:00～21:30 全体会議2 フリートーキング

3月4日(土)

9:30～12:00 全体会議3 JSO、常任理事会担当  
13:00～15:00 分科会A  
15:30～17:30 分科会B  
19:00～21:00 分科会C

3月5日(日)

9:00～11:30 全体会議4  
分科会報告、質疑応答、総まとめ

なお、上記サービスフォーラムの開催に伴い、

**3月3日(金)はJSOの業務が休み**となりますので、御理解をよろしく願います。

前号(114号)の訂正とお詫び

書籍価格の改定「回復の道」が

1200円 1260円 になっていましたが

1000円 1050円 に、訂正してお詫び致します。

## AA日本ニューズレターNo. 115

編集・発行：NPO法人 AA日本ゼネラルサービス(JSO) 〒171-0014東京都豊島区池袋4-17-10土屋ビル4F

TEL:03-3590-5377 FAX:03-3590-5419 ホームページ：<http://www.aaJapan.org>